

3歳児 5月 指導計画

廿日市市立 宮島幼稚園

幼稚園の姿	<ul style="list-style-type: none"> 登園時に保護者と離れる時に、不安になる子もいるが、少しすると気持ちが安定し、園生活をスムーズに行えるようになってきている。 朝の支度や、お弁当の準備・ズボンの着脱など、身の回りのことを自分でしてみようとする姿が増えてきている。カバンのチャックの開閉や園児服のボタンなど、困った時には保育者に援助をお願いしている。 保育者や友だちと一緒に、ブロックやおままごとなど、好きな遊びを楽しんでいる。作った物を「みて!」と言って、保育者に見せる姿がみられる。 にこにこタイムに参加し、体操やかけっこをすることを楽しんでいる。 	ね ら い	<ul style="list-style-type: none"> 園生活のリズムに慣れ、安心して過ごす。 自分の好きな遊びを見つけて楽しむ。 保育者や友だち親しみを持ち、一緒に遊ぶ事を喜ぶ。 身近な自然に触れ、興味を持つ。 	家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> 緊張感や気候の変化で体調を崩したり、連休明けの登園を嫌がったりするかもしれない為、一人一人の様子を丁寧にしながら、家庭との連絡をとっていくようにする。 食事の様子を保護者と情報共有し、無理なくスプーンや箸の持ち方をステップアップしていけるようにする。 友だちへの関心が高まると同時にトラブルも多くなると予想される為、保護者にはその経緯や対応について丁寧に説明していく。
	1 週	2 週	3 週	4 週	○環 境 ・ ☆援 助

基本的な園生活の仕方を知り、自分でしようとする

- 自分のロッカーや靴箱の場所がわかり、簡単な身の回りの始末を保育者と一緒にする。
- 排泄、手洗いなどの仕方を知り、自分でしようとする。
- お弁当の準備や片付けの仕方を知る。

室内での遊び

- ・ブロック・線路・ままごと・パズル・絵本・お絵かき・シール貼り・紐通し

- 保育者が側にいることで安心して生活する。
- 自分の好きな遊具や場所をみつけて遊ぶ。

絵本貸し出し開始

戸外での遊び

- ・砂遊び・泥遊び
- ・ジャングルジム（中をくぐる）・滑り台・鉄棒

- 固定遊具の使い方を知る。
- 土や砂の感触を味わいながら遊ぶ。
- 戸外に出る時はカラー帽子をかぶり、部屋に入る時は、脱いで片付ける。

自然物とかかわって遊ぶ。

- ・畑の野菜の成長を見る・アリ・ダンゴ虫などに触れる

- 春の自然を感じ興味を持つ。
- 身近な動植物を見たり、触れたりする。

園外散策に行く → 海散策 → 地域散策 (杉の浦公園)

体を動かして遊ぶ。

- ・リズム遊び・体操・にこにこタイムに参加する
- みんな遊ぶことを楽しむ。
- ・音に合わせて遊ぶ

- 友だちと一緒に身体を動かして遊ぶ楽しさを味わう。

参観日

パスやマーカの使い方を知り、なぐり描きをする。のり・油粘土の使いかたを知る。簡単な折り紙をする。

- 身近な素材を使って、描いたり、作ったりすることを楽しむ。
- 自分のしたいことやしてほしいことを動作や言葉で伝えようとする。
- 保育者や友だちがしている遊びに興味を持って見たり、一緒に遊んだりしようとする。

英語活動 → 諸検診を受ける 身体測定 内科健診 眼科健診

☆一人ひとりの思いを受け止めたり、笑顔で話を聞いたりしながら、安心感をもてるようにする。

○自分で身の回りができるよう、時間やスペースを確保する。

☆身支度や排泄など、みんなでやり方を確認したり、一人ひとりに丁寧に知らせたりしながら、習慣づけるようにする。また、自分でしようとする気持ちを大切にしながら、意欲的に取り組めるようにしていく。

☆食事は、一人一人のペースを把握しながら、ゆっくりと食べられる雰囲気づくりをし、園で友だちと食べる楽しさを感じられるようにする。

○友だちと同じ遊びをしてみようという気持ちが持てるよう、遊具や用具の数を調整しながら、取りやすいところに用意しておく。

☆自分の思いが伝えられず手が出たり、物の取り合いになったりしてトラブルが生じたときは、保育者が代弁して、お互いの気持ちが伝わるようにする。

☆トラブルの場面を通して、徐々に自分のしたい事やしてほしい事を動作で示したり、言葉で伝えたりできるようにしていく。

☆好きな遊びが見つけれない子どもには、無理にあそびに誘い込むのではなく、安心できるような言葉を掛けたり、保育者が楽しそうに遊んでいる姿を見せたりする。

○見つけた虫などをみんなで見られるよう、飼育ケースなどを用意しておく。

○みんなで野菜を観察する機会をもち、収穫を楽しみにできるようにする。

☆小さな虫にも生命がある事を、子ども達とのやり取りの中で知らせていく。

☆のりやクレパスの使い方は、実際にやりながらわかりやすく、扱い方、片付け方などの話をする。一人一人の状況に合わせて声を掛けていく。

☆子どもたちの発想や思いを受けとめ、共感していきながら、描いたり作ったりする事が楽しいと感じられるように働きかける。

☆身体測定では、服の着脱や流れなど、視覚的に分かりやすく知らせる。また、健診は事前に内容を知らせ、安心して受診できるようにする。

☆大きな声で答えたり、歌を歌ったりしている姿をしっかり認め、楽しい雰囲気の中、参加できるようにする。

生活のおさえ	歌・手遊び・わらべ歌等	絵	本	行事	
<ul style="list-style-type: none"> 手洗いの仕方を丁寧に知らせる。 排泄後や戸外から帰った後に手洗いすることが身につくようにする。 汚れたら着替える事を知らせ、清潔であることの気持ちよさを知らせる。 お弁当は、無理なく食べられる内容にしてもらい、食べることを楽しみに思えるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> こいのぼり こどりのうた おべんとう ありさんのおはなし さんぽ 	<ul style="list-style-type: none"> たまごたまご これくらいのおべんとう あくしゅでこんにちは ばんやさんでおかいもの どこでしょう 	<ul style="list-style-type: none"> がたんごとんがたんごとん わにわにシリーズ ぞうくんのさんぽ だるまんシリーズ もりのおふとん おばけがぞろぞろ 	<ul style="list-style-type: none"> しろくまちゃんシリーズ あつぷつぷ 	<ul style="list-style-type: none"> 地域散策 (福祉センター) 1日 誕生会 15日 おたのしみ会 (子どもの日) 2日 検尿② 15日 命の大切さについて考える日 8日 地域散策 (長浜の海) 16日 預かり中止 8日 眼科健診 21日 避難訓練 9日 地域散策 (杉の浦) 27日 絵本の貸し出し開始 9日 参観・懇談会 29日 体操教室・内科健診 10日 検尿③ 30日 身体測定 13日 おはなしれんじやー 13日

